

# 化学金属部会活動概況報告

化学/繊維/金属部会

部会長 中島 泰孝

中島技術士事務所



## 1. はじめに

化学金属部会は、化学部門 31 名、繊維部門 3 名、金属部門 23 名、合計 57 名で構成されている。地域別には岡山 14 名、島根 4 名、鳥取 4 名、広島 25 名、山口 10 名である。以下に本年度の主な活動状況を報告する。

## 2. 平成 30 年度の活動状況

### 2-1 基本事業の概要

当部会では、幹事 19 名（内部会長 1 名、副部会長 2 名）を中心に活動している。幹事は、地域別には広島 12 名、山口 4 名、岡山 3 名。毎年度の計画・実施については幹事会（年 2 回）、例会（年 1 回）、事業別の担当者会議で討議して決めている。H30 年度の基本的な活動は前年度までとほぼ同様であるが、①部会主催講演会②工場見学会③Web 中継である。

### 2-2 事業の概要

#### i) 講演会（7 月 14 日実施）

当部会主催の講演会は、毎年 7 月の土曜日に開催している。1 月の例会で講演会日程と運営委員を決めて準備を行っている。講演テーマは化学、繊維、金属各部門分野から各 1 件を目標とし、講師は、基本は外部講師 2 名、部会内部講師 1 名としている。

今年度の講師と講演テーマは以下の通り。

①日本ゼオン(株)CNT 研究所長 上島貢氏

「産学連携を活用したスーパーグロースカーボンナノチューブの産業応用への取り組み」

②マツダ(株)技術研究所 杉本弘幸氏

「車体のマルチマテリアル化と要素技術」

③広島県立総合技術研究所 小島洋治技術士

「プラズマ CVD 法を利用した車窓用ガラスの樹脂化への取り組み」

今年度は、初めて、岡山への Web 中継を行った。当部門外からも多くの出席を頂き、参

加者は 45 名（内、岡山 8 名）で盛況であった。



#### ii) 3 部会合同工場見学会（9 月 21 日実施）

今年度の計画は当部会が担当した。見学先は山口県下松市の①東洋鋼板（株）下松事業所と②日立製作所（株）笠戸事業所である。参加者は 32 名であった。東洋鋼板殿では薄板鋼板の高速圧延ロール製造工程を中心に、日立製作所殿では新幹線や英国向け高速列車の生産を中心に見学した。何れも両社の技術士の方に案内頂き充実した一日であった。



#### iii) Web 中継

今年度はこれまで、2 件の Web 中継を行った。今後は担当者を決めて、より積極的に進めていきたい。

## 3. 今後の予定

1 月 19 日に新年会を兼ねて、全員参加の例会を行い、平成 31 年度の計画を決める予定。新年度は、新たに 4 名の副部会長に就任頂く予定であり部会活動の活性化を目指したい。